



ヤマハワークスライダーも愛用の SIDI トップエンドモデル

操作性	5
サイズ調整	5
リアパーツ	5
プロテクション	5
コストパフォーマンス	4

IMPRESSION!

編集スタッフが本気で試す!

ダースポ的 みんなの テスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの? という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

TEXT: DIRT SPORTS

SIDI CROSSFIRE 3 SRS

¥87,780 (税込)

※WESTWOOD会員価格 ¥59,800 (税込)

■WESTWOOD MX (ウエストウッド)

TEL.0297-62-7756

www.westwoodmx.co.jp

ハイエンドブーツは 高いけど安い買い物

オフロードバイクを極めていくとブーツのプロテクションに興味が出ていき、各メーカーのハイエンドモデル、またはそのワンランク下のモデルを求めて行くようになる。これらハイエンドモデルはどれも四捨五入で10万円に至る高価格で購入に躊躇するが、ここはハイエンドモデルSIDI CROSSFIRE 3

プロテクション、Hyper Extension Boneによる動き易さにプラスし、アジャスタブルカーフシステムによる脛の太さ、ニーブレース装着時にあわせた太さの調整が可能。ATOJO SRSにも採用されている4本のスクリューネジで脱着交換可能なDovetail SPS Sole システムでモトクロス用の純正ソール、エンデューロソールに交換可能だ。つまりこのセッティング幅により、一足で様々なシチュエーションに対応も可能なのだ。



アジャスタブルカーフシステムにより脛のサイズ周りを10cm延長(右)と、ノーマルの状態(左)を見た目にもサイズアップしていることが解る



脛の太さにより、サイズアップが可能な「アジャスタブルカーフシステム」で約10mmの調整が可能。ニーブレース装着時等にも重宝する。交換は至って簡単にスクリュー取付位置をずらすだけで

Hyper Extension Blockというヒポッド構造による前後のスムーズな動き、横方向の動きを制御し、扱い易さとプロテクションを両立



IMPRESSION! ▶モトクロスIA 増田一将

脛の調整、ソール交換など多機能に富む

普段愛用中のクロスファイア2と比べ、足首のホールド感が増しているように感じました。シフトやリアブレーキの操作はしやすく、捻じれを抑制してくれるホールド感でした。また足入れ感が非常に良く、ステップを踏んでいる感覚が伝わりやすく荷重がかかりやすいのが良かったです。普段はそのままですが、テストで脛のサイズアップの為、アジャスタブルカーフシステムを広げて、その広がりによってびっくりしました。脛の太い人やニーブレース装着時にとっても便利や機能です。MXGPトップライダーや富田俊樹選手、渡辺裕介選手が愛用、トップ選手が信頼しているブーツなので、ハードなシチュエーションでも安心感を持って使えます



たった4本のスクリューによりソール交換可能。先端部、ヒール部にそれぞれ異なったトレッドパターンで必要なグリップ力を提供する